



# 星空ワッチング

2021年6月19日(土)



## 月と初夏の夜空

6月19日 19時30分頃から インターネットのLIVE 配信を予定しています。  
科学館のトップページにあるリンクから YouTube でご覧いただけます。

詳しくは当館のHP をチェック！  
<https://www.kobe-kagakukan.jp>

※この画像の月は、上下の位置が正しい正立像です。  
(画像: StellaNavigator11 / AstroArts)



月の欠け隙をのぞくと、  
クレーターの凹凸などが  
はっきりとわかります。

日の出: 4時46分  
日の入り: 19時15分  
-----  
月の出: 12時59分  
月の入り: 0時39分



つき げつれい  
月 (月齢 9.0)

※今夜20時の月齢です。

今夜の空でもっとも明るく輝く天体は「月」です。  
まずは、「月」を探してみましよう！昨日(18日)は  
「半月(上弦の月)」で、今夜は半月状よりわずかに  
膨らんで見えます。これから月は満ちていき、25日には  
「満月」になります。月は見かけの形が少しずつ変わって  
いきます。毎日の月の変化にも注目してみましよう！

● 6月の「満月」の高さや色に注目しよう！

夏至の太陽は、一年の中で南中高度(真南に昇ってきた時の高さ)と地平線との角度)が最も高いことが知られていますが、反対に夏至の頃の満月は、太陽とはほぼ正対に位置するため、一年の中でも南中高度が低いのが特徴です。月の出や月の入など月が地平線に近い時に赤味がかって見えることがあります。地平線近くを移動する6月の満月も、やや赤味がかって見えることがあります。

### 月の満ち欠けと月齢



2021年6月19日20時の  
神戸の星空  
(3等星まで表示)



この星図を参考に星や星座を探してみよう！

北東

ほくとしちせい  
北斗七星

7個の星が“ひしゃく”のように並んだ  
特徴的な星の並びが「北斗七星」です。



左の星図を参考にして「北極星」を探してみよう！

★ 星空の観察方法 ★



- 街の電気の灯りや月の明かりは、手や腕で隠すと、星が見つけやすいよ。
- 星図は空にかざして、方向を合わせて使おう。空に向けるため、東と西が逆になっているよ。

東の空を見たいときには「東」の文字を下に向けて見てね。



※図中央の☆は、頭の真上＝「天頂」です。

東

なつ だいさんかく  
夏の三角形

こと座の「ベガ」、わし座の「アルタイル」、はくちょう座の「デネブ」。3個の1等星を結んだ二等辺三角形のような星の並びを「夏の三角形」といいます。

● 昇りはじめた七夕の星たち

七夕の「織姫星（織女星）」にあたるのが、こと座の「ベガ」。一方、彦星（牽牛星）にあたるのが、わし座の「アルタイル」です。これらの星たちを見つげると、夏の訪れを実感できます。

南東

さそり座の アンタレス



さそり座の心臓の辺りに位置する赤く輝く1等星です。アンタレスには、「火星に対比するもの」という意味があります。20時頃は西の空に火星が見えますので、色や明るさの違いを比べてみるのも良いでしょう。

南

うしかい座の アルクトゥール & おとめ座の スピカ

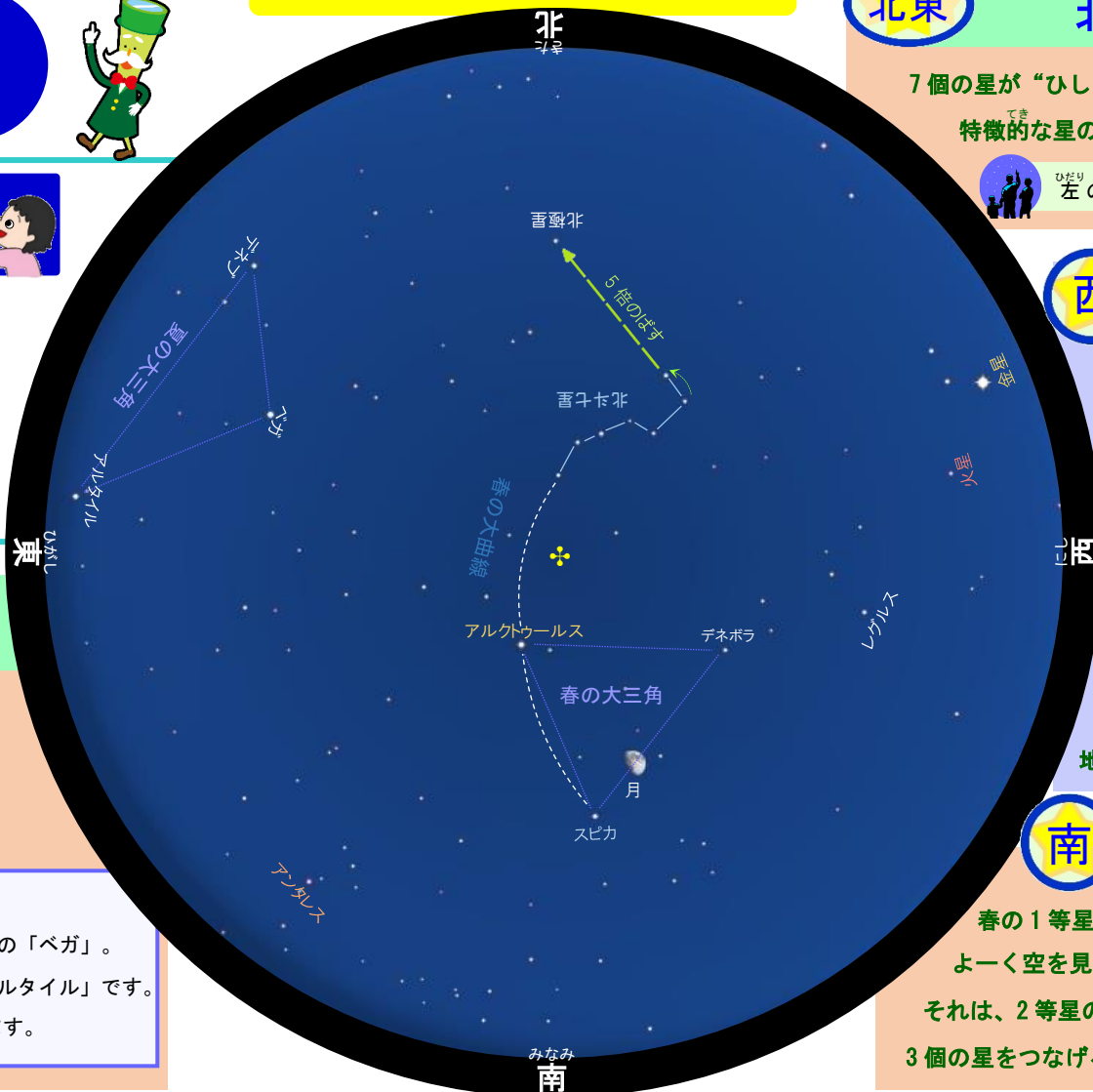


どちらも春の1等星で、神戸の街からでも見つけやすい星たちです。日本ではふたつの星を合わせて「夫婦星」と呼ぶところもあります。

南

はる だいきょくせん  
春の大曲線

「北斗七星」をひしゃくに例え、柄の部分にあたる4個の星の並びから、そのままカーブにそって伸ばしていくと、うしかい座の「アルクトゥール」、おとめ座の「スピカ」に至ります。この星の並びを「春の大曲線」といいます。



西

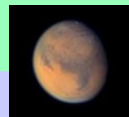
きんせい  
金星



惑星のひとつで、今の時期は西の空で明るく輝く姿を見られます。今夜の明るさは-3.9等級。夕方に見られる金星は、「宵の明星」とも呼ばれます。

西

かせい  
火星



今夜は1.8等級。地球の隣の惑星で、昨年秋頃は地球と近づき、とても明るく見えていました。

南

春の大三角

春の1等星「アルクトゥール」と「スピカ」、そしてよく空を見ると、もうひとつ星が見つかります。それは、2等星の「デネボラ」。しし座の尻尾で輝く星です。3個の星をつなげると、大きな三角形が出来上がります。



むぎか じき 麦刈りの時期を知らせてくれる星 ～「アルクトゥールス」と「スピカ」

「**麦秋**」という言葉がありますが、日没後、薄明が終わって空が暗くなってきた時間帯（今なら20時くらい）に2つの1等星が南中しています。天頂近くには、**橙色**に輝くうしかい座の「**アルクトゥールス**」、少し視線を下げた45°ほどの高さで青白く輝くおとめ座の「**スピカ**」が見つかります。

日本では麦刈りが盛んな6月の宵の空で高く昇って見えることため、アルクトゥールスを「**麦星**」または「**麦刈り星**」と呼ぶところがあります。「**スピカ**」はラテン語で麦の「**穂先**」を意味し、おとめ座の女神が左手に持つ麦の穂にあたる星です。ヨーロッパではこちらの星が宵の空で南中する頃、麦刈りを行う目安にしていたといひます。



2021年6月19日  
20時(神戸の空)

画像:StellaNavigator11 / AstroArts



2021年度「星空ウォッチング」これからの予定

☆ “毎月” 実施します。お楽しみに！ ☆



開催日	テーマ	申し込み	10:00 開始
7月3日(土)	夏の夜空 ★ 7月・8月実施の4回分は いずれか1回の参加に限ります。	(●月齢23.0)	受付中
7月28日(水)		(●月齢18.4)	受付中
8月5日(木)		(●月齢26.4)	7月15日(木)
8月21日(土)		(月齢12.9)	7月15日(木)

●マークの日は観望中に月が見えないため、月の観測はありません。

- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、観察方法や定員など規模を縮小して実施します。予めご了承ください。
  - 申し込み 電話予約(先着) ※各月の募集人数は当館ホームページをご覧ください。
  - 中学生以下は保護者の付き添いをお願いします。 ・気象警報や様々な事由により、イベントが中止になることがあります。
  - 告知した内容を変更して実施する場合があります。
- その他、詳しくは当館のホームページをご覧ください。

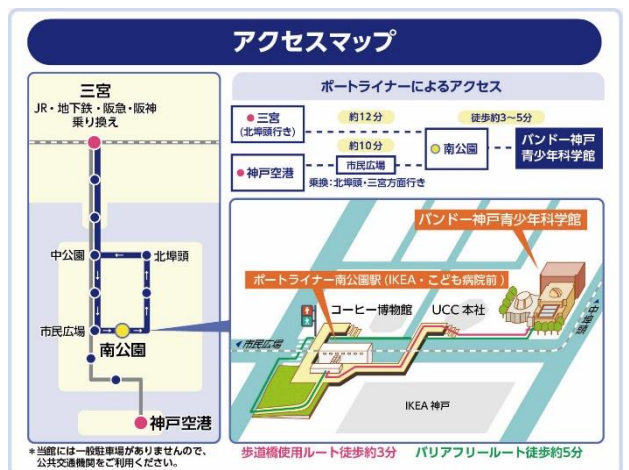
お問い合わせ・お申込みは

078-302-5177

〒650-0046 神戸市中央区港島中町7-7-6  
FAX 078-302-4816  
URL <https://www.kobe-kagakukan.jp>



休館日: 水曜日(祝日の場合は翌日に休館)、館内整理日、年末年始  
※ 春・夏休みは無休



6月19日のLIVE配信も上記のURLからご覧ください!